

山田みやこの活動報告

令和5年6月24日(土)

表題 令和5年度男女共同参画社会づくりに向けての全国会議に参加

小倉将信内閣府特命担当大臣（男女共同参画・女性活躍担当大臣）を迎えて、男女共同参画週間キャッチフレーズ表彰、女性チャレンジ賞表彰、子ども未来サミット宣言文の手交・意見交換の後に、白波瀬佐和子氏（2023年ジェンダー平等アドバイザリー評議会議長）の「未来に向けたジェンダー平等：英断と継続」と題した記念講演に参加。

日本の男女ギャップ指数 146カ国の中125位に低下。

一つの目安ではあるが、正面に向き合い考える機会にする。

- ・思い込みはなかなか変わらないが、あきらめてはダメ
- ・声をあげなから同意になてしまう
- ・長い道のりだが、気づきが初めの一歩になり、多くの人達に伝わる
- ・自らが変わること
- ・ジェンダーギャップ指数の低い日本は、個性や選択の自由をコントロール出来ない
- ・努力以前には決まっていて、才能の開花が出来ない

男女の役割分担は、高度経済成長期に効率よい社会を目指した結果、女性の無償労働も必要とされた。

男女共同参画は、100年を超えた未完の社会問題。継続的な英断が必要で、変化を待っていてはダメ！！

どのようなモデルをどう提示するか議論し、国際的な展開を若い人も大人もすべき。